



かるかる

2019年 **3**月 vol.282

平成30年度 合唱組曲「北九州」演奏会



合唱の街
北九州



第1部 音楽をお話と映像でたのしむ
交響的物語「ピーターと狼」
作曲／プロコフィエフ

指揮
増井 信貴
管弦楽
九州交響楽団



ナレーション
江崎 裕子
[NHK北九州放送局キャスター]

イラストレーション
高瀬 しおり
[d³ Art Studio]

第2部 ふるさと北九州をうたう
合唱組曲『北九州』
作詞／栗原 一登 作曲／團 伊玖磨

合唱 北九州をうたう会
市内中学校合唱部 市内高校合唱部
児童合唱 市内少年少女合唱団
祇園太鼓 小倉祇園太鼓保存振興会 響會
合唱指導 中山 敦 松本 郁子



2019 **3.17** 日 14:00開場 アルモニーサンク
15:00開演 北九州ソレイユホール 小倉北区大手町12-3
TEL.093-592-5405

全席自由 一般 2,000円 25歳以下(入場時要証明) 1,000円 当日各500円増 *未就学児入場不可

■チケット取扱い

◆電話予約 093-663-6661(平日9:00~18:00) ◆響ホール(9:00~18:00) ◆北九州芸術劇場5Fプレイガイド(10:00~19:00) ◆チケットぴあ(Pコード 110-423)
◆ローソンチケット(Lコード 83969) ◆北九州ソレイユホール、井筒屋小倉店・黒崎店
*前売りでチケットが完売した場合、当日券は販売いたしません *お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりません
また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承ください

主催 ■ 北九州市 (公財)北九州市芸術文化振興財団 後援 ■ 北九州市教育委員会 NHK北九州放送局 北九州音楽協会

■お問合せ・電話予約受付

(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL:093-663-6661(平日9:00~18:00)
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内

文化庁
平成30年度 文化庁
文化芸術創造拠点形成事業

beyond
2020

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第22回福岡県立小倉商業高等学校 吹奏楽部定期演奏会	10日	14:30	¥300 ※小学生未満無料 ※当日¥100増	福岡県立小倉商業高等学校吹奏楽部 093(921)2245【大森・島田】
	第31回北九州市立霧丘中学校吹奏楽部 定期演奏会	24日	17:00	無料	北九州市立霧丘中学校 093(931)6558
	第21回北九州市立沼中学校吹奏楽部定期演奏会 ～SPRING CONCERT 2019	25日	18:00	無料	北九州市立沼中学校 093(472)0784【井口・小林】
	第21回北九州市立思永中学校吹奏楽部 定期演奏会	26日	18:00	無料	北九州市立思永中学校 093(561)0535
	北九州市立守恒中学校吹奏楽部 第22回スプリングコンサート	27日	18:00	無料	北九州市立守恒中学校 093(961)6051【石川・古賀】
	北九州市ジュニアオーケストラ 第22回チャリティースプリングコンサート	31日	15:00 14:15開場	無料 (要整理券) ※小さなお子さまも座席使用 の場合は整理券が必要	北九州市ジュニアオーケストラ事務局 093(583)5282
中劇場	北九州市民劇場1月例会 加藤健一事務所「喝采」	2日	18:30	会費	北九州市民劇場 093(541)0075
		3日~4日	13:30		
		5日	13:30		
			18:30		
		6日~7日	13:30		
		8日	12:30	※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方はお 問い合わせください	
	北九州子ども劇場3月小学生以上例会 出前芝居「くず〜い屑屋でござい」(前進座)	9日	15:00	会費	北九州子ども劇場 093(884)3834
			19:00	※対象:小学生以上 ※子ども劇場会員でない方は お問い合わせください	
23日		18:00	一般 ¥4500 ユース(24歳以下) ¥2500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655	
24日	14:00	※対象:小学生以上			
コント集団カジャラ 第4回公演『怪獣たちの宴』 小林賢太郎が作・演出を手掛けるコント集団「カジャラ」による新作公演	29日	19:00	S席 ¥7500 A席 ¥6500 高校生以下 ¥2500	株式会社寿限無企画 093(967)2777	
	30日	14:00	※対象:小学生以上 ※劇場取り扱いはS席のみ		
第三回北九州ひまわり寄席 柳家花緑・桂春蝶二人会	31日	14:00	¥4000 ※当日¥500増 ※対象:小学生以上		
小劇場	空晴+南河内万歳一座☆オールスターズ「隠れ家」 共に関西を拠点に活動する劇団、南河内万歳一座と空晴による合同公演!	2日	18:00	一般 ¥3000 学生・シニア(65歳以上) ¥2800 青春18歳差切符 ¥5500 高校生(的)チケット ¥1000	北九州芸術劇場 093(562)2655
		3日	14:00	※対象:小学生以上 ※当日¥500増	
	坂本眞理ピアノリサイタル	8日	19:00 18:00開場	¥3000	西部沢井薬品(株) 093(964)1834【田島】
	北九州子ども劇場3月幼児例会 「ぼくはガリガリ」(人形劇団えりっこ)	10日	15:00 14:40開場 18:00 17:40開場	会費	北九州子ども劇場 093(884)3834
	ストップギャップ ダンスカンパニー「エノマスルーム」 イギリス発! 障害の有無を超えた身体表現、詩的で心躍るステージ!	16日	14:00	一般 ¥2500 割引 ¥1000 ※対象:小学生以上 ※割引は障害のある方・同伴される 介護者(1名まで)、高校生以下対象	北九州芸術劇場 093(562)2655
	クラシック音楽に親しむ 発表会	27日	14:00	無料	朝日カルチャーセンター 093(473)4315【間部】
Malikaベリーダンススクール フルーム 発表会	30日	18:00	一般 ¥4000 小中学生 ¥2000 ※当日各¥500増 ※小学生未満無料	Malikaベリーダンススクール フルーム 080(7015)5684	
創造工房・稽古場	シアターラボ2019 リーディング公演「ネコに無礼講」 新人劇作家3人と公募で集まったメンバーがリーディング上演に挑戦!	9日	14:00 18:00	¥500	北九州芸術劇場 093(562)2655
		10日	13:00		
その他	北九州芸術工業地帯 モノレール公演「アイ・ノチス・バイ・ストッピング・プレッシング」 疾走感、解放感に溢れる特別な空中列車が昼の小倉の上空に登場!	9日	12:36 15:36	¥1500 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※別途乗車料(大人620円、子ども 320円)、当日改札で支払い ※会場:北九州モノレール車内	
		10日	15:36		
	『北九州芸術工業地帯』関連企画 ぶらり♪まちなか劇さんぽ2019 北九州を中心に活動中の劇団が北九州市のさまざまな場所で演劇を上演します	23日	詳細は ホームページを 確認	ぶらり一歩券(1会場観劇可) ¥1000 ぶらり三歩券(3会場観劇可) ¥2000	北九州劇団代表者会議 090(3414)0526
		24日		※会場:小倉北区内3カ所 ※6団体・市民参加、全30公演	

小倉北 北九州芸術劇場 市民ギャラリー

所小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F 画093(562)2520
 画10:00~19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
 画「小倉駅」徒歩10分 画「西小倉駅」徒歩3分 画年未年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
第10回TOTO社員・OB・OG作品展 油彩・水彩・陶芸作品・工芸品・手芸・写真・彫刻	6水~12火	無料	TOTO株陶友会・彫刻・陶芸部 090(1363)5135
第7回村本輝子水彩画教室作品展 水彩	13水~19火 10:00~18:00	無料	村本輝子水彩画教室 090(5022)4496
小倉城新年学生書道展 書道	20水~26火 10:00~18:00	無料	小倉城書芸委員会 090(9472)7628
第5回フォトタッチスクール写真展 写真	3/27水~4/2火 10:00~18:00	無料	フォトタッチスクール 080(3945)6693

八幡東 北九州市立響ホール

所八幡東区平野1-1-1 画093(662)4010 画「八幡駅」徒歩15分 画「八幡駅入口第一」徒歩10分
 画「国際村交流センター」徒歩3分 画年未年始、隔月1回(不定休) 画240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
第57回 北九州芸術祭クラシックコンクール オーディション	3(日)	10:00	無料 ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州音楽文化連盟 093(601)1407【橋本】
シューベルト「ます」をこころゆくまで味わえる アナリーゼ&コンサート 瀧村依里【ヴァイオリン】 矢島千愛【ヴィオラ】 山本直輝【チェロ】 竹本規矩也【コントラバス】 入江一雄【ピアノ】	9(土)	15:00	一般 ¥2500 25歳以下(要証明) ¥1000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
第42回 北九州市レディースコーラスフェスティバル	21(木祝)	10:30	無料 ※対象:小学生以上 ※全席自由	
第23回 Spring Concert	30(土)	14:00	無料 ※全席自由	山根美代子セミナー 093(962)5396

門司 出光美術館(門司)

所門司区東港町2-3 画093(332)0251 画10:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 画「門司港駅」徒歩8分
 画「門司IC」約10分 画月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年未年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
茶茶碗と京の華 茶人たちを魅了し続けてきた茶焼。茶家代々の名品と京の茶陶、書画も展示	開催中~3/24(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
列品解説 学芸員が展示作品を分かりやすく解説します	10(日) 24(日)	①11:00 ②14:00	無料 ※入場料が必要	

門司 門司港レトロ展望室

所門司区東港町1-32 画093(321)4151 画10:00~22:00(カフェは20:30まで※天空ジャズ開催日以外のカフェの営業時間は「関門海峡&門司港レトロ」ホームページをご確認ください、入館は閉館30分前まで 画「門司港駅」徒歩5分 画年4回

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:近藤タケユキ(サクソ)、吉岡かつみ(ピアノ)	2(土)	18:30~ 20:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
バレンタイン&ホワイトデー 門司港レトロ展望室 ドリンクがセットになったお得なチケットを販売します!	2/2(土)~ 3/14(木)	10:00~ 16:30	カップルチケット ¥800 (入館料2人分+カフェオリジナルドリンク) ※土日祝は18:30まで	

門司 門司市民会館

所門司区老松町3-2 画093(321)2907 画9:00~22:00 画「門司港駅」徒歩13分
 画「関門トンネル車道口」徒歩2分 画「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 画年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第42回北九州青少年健全育成全市キャンペーン 式典、北九州市立緑丘中学校吹奏楽部の演奏など	2(土)	10:30	無料	門司区役所コミュニティ支援課 093(331)1883
	第68回門司区文化祭「四季のグループ」ダンス発表会 幼稚園から年長者まで約12のグループが創作ダンスを披露します	10(日)	14:00	無料	門司文化団体連合会 093(331)6232
	北九州市立門司中学校吹奏楽部 第18回定期演奏会 曲目:シンフォニックエピソード I、リメンバーミー、USA ほか	24(日)	14:00	無料	北九州市立門司中学校 093(321)3685

門司 旧大連航路上屋

所門司区西海岸1-3-5 画093(322)5020 画9:00~17:00
 画「門司港駅」徒歩5分 画年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール2階	マンスリーシアター 上映作品:「グレン・ミラー物語」1954年 アメリカ映画	24(日)	14:00~ 16:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 松永文庫

所門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) 画093(331)8013 画9:00~17:00
 画「門司港駅」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
松永文庫企画展「なつかしの洋画資料展~映画史に残る西部劇の男たち~」 西部劇にスポットをあてた企画展です。懐かしのスターのポスターやパンフレットなどを展示します	1/9水~4/7(日)	無料	松永文庫 093(331)8013

門司 門司港美術工芸研究所

所門司区東港町6-72 港ハウス2F 画093(322)1235 画10:00~17:00
 画「門司港駅」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は開館)、年未年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
藤本祥子展 染色作品の展示	12(火)~17(日)	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235
安枝尚美絵画展「大積神楽 墨と色」 門司のお祭り「大積神楽」をテーマに人々の変わらぬ願いを描いた日本画など展示	20(水)~31(日)	無料	

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール

〒小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 公演によって異なります
 小倉駅]徒歩30分 西小倉駅]徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前]徒歩1分
 休年末年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	T-BOLAN 30th Anniversary LIVE Tour [the Best] ~励~	3(日)	17:30	全席指定 ¥6800	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	M.S.S Project Tour 2019	10(日)	17:00	全席指定 ¥6800	(株)BEA 092(712)4221
	ランチタイム ワンコインパイプオルガンコンサート シリーズⅢ 歌と共に!	13(水)	12:00	¥500 ※70歳以上無料	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	平成30年度 合唱組曲「北九州」演奏会 指揮:増井信貴 管弦楽:九州交響楽団	17(日)	15:00	一般 ¥2000 25歳以下(要証明) ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席自由	(公財)北九州芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
	福岡県立北筑高等学校吹奏楽部 第30回定期演奏会	21(木祝)	18:00	大人 ¥1000 高校生以下 ¥600 ※全席自由	福岡県立北筑高等学校 093(603)6221
	MISHA 星空のライブX	22(金)	19:00	全席指定 ¥8800	キョードー西日本 092(714)0159
	創立40周年記念 福岡県立小倉東高等学校吹奏楽部 第29回定期演奏会	23(土)	18:00	一般 ¥800 学生(高校生以下) ¥500 ※全席自由	福岡県立小倉東高等学校 093(473)4466
	第30回 西日本医科学生オーケストラフェスティバル	24(日)	18:00	全席自由 ¥500	西日本医科学生オーケストラフェスティバル 080(5411)0061【内山】
	第11回 福岡県立門司学園中学校・高等学校 定期演奏会	30(土)	18:30	一般 ¥500 高校生 ¥250 ※当日一般¥300増、高校生¥250増 ※全席自由	福岡県立門司学園中学校・高等学校保護者会 080(5797)8869

小倉北 到津の森公園

〒小倉北区上到津4-1-8 ☎093(651)1895 9:00~17:00
 小倉駅]徒歩1分 3/5、12

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	あゆみあるく~動物と飼育員のこの1年~ 動物園での取り組みや動物の出来事を飼育スタッフの手作りパネルなどで紹介	3/24(日)~4/21(日)	無料 ※別途入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895

小倉北 北九州国際会議場 etc.

〒小倉北区浅野3-9-30 ☎093(541)5931 9:00~22:00(変動あり)
 小倉駅]徒歩10分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
会議場	第18回全国俳句大会 in 北九州 ~久女を育み、多佳子を生んだ俳句の地~ 俳句大会(吟行、当日投句、講演会、講評、表彰式など)	3(日)	13:00~ 16:30	無料 ※対象:2歳以上	全国俳句大会in北九州実行委員会 093(511)6800

小倉北 北九州市漫画ミュージアム etc.

〒小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) ☎093(512)5077 11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅]徒歩2分 火曜日(ただし3/26・4/2は開館)、休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	画業40周年記念 萩岩睦美の世界展 北九州市の漫画家・萩岩睦美の画業40周年を記念し、そのあゆみをたどる展覧会	3/2(土)~4/7(日)		一般 ¥700 中学生 ¥300 小学生 ¥150 [常設展セット券] 一般 ¥900 中学生 ¥400 小学生 ¥200	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー 常設展示室	海峡マンガ合戦~九州ブロック キクチマサフミ~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ	2/16(土)~4/19(金)		無料 常設展入場料が必要	
	北九州漫画家列伝~北九州市民文化賞受賞記念・陸奥A子~ 当館に寄託収蔵されている原画を展示	2/22(金)~4/19(金)		無料 常設展入場料が必要	
	おきあがりこぼしプロジェクト 北九州展 民芸品「おきあがりこぼし」で東日本大震災の被災地への応援を表すプロジェクトの巡回展	3/9(土)~5/9(木)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー 常設展示室	漫画スクール ①自然物の描き方(花や木、森や海など) ②自由参加(春休みに漫画を描こう!)	①3(日) ②24(日)	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※①要事前申込、②自由参加、定員各先着20名	
	こぼしの絵付けワークショップ 絵付けをして自分だけのオリジナルおきあがりこぼしを作ります	3/10(日) 4/14(日)	14:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学生以上 ※要事前申込、定員各先着20名	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方、簡単なデジタル作画など、初心者でも参加できます	16(土) 23(土)	13:30~ 16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日各先着20名、途中参加可	

小倉北 北九州市立小倉城庭園 etc.

〒小倉北区内1-2 ☎093(582)2747 9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅]徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	小粋でおしゃれな女たち ~歌麿・春信などが描く江戸美人~ 江戸時代に活躍した喜多川歌麿や鈴木春信などが描いた浮世絵を約70点紹介	開催中~4/7(日)		一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
和室・書院棟	花見茶会 桜の季節に行う恒例の春のお茶会です	24(日)	9:00	一般 ¥1500 小中学生 ¥700 (薄茶二席・入館料込)	

小倉北 北九州市立美術館分館

〒小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 西小倉駅]徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 室町・リバーウォーク前]徒歩1分 休年末年始および館内整理日 有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	西日本工業大学デザイン学部 卒業制作優秀作品展	2(土)~10(日)	無料	西日本工業大学 企画広報課 093(563)3221

所小倉北区下道津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00
 画「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画20台

小倉北 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター) etc.

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオ一む 子ども向けアニメの上映「ひなまつり」「あつ地震だ 津波は?」ほか	3(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	23(土)	14:00	無料	
児童場	ファミリー人形劇場 親子や家族で人形劇を楽しむ。出演:人形劇団 まざあぐうす、人形劇団 むうらん	10(日)	14:00	無料	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30
 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	小倉高等学校・OB吹奏楽団定期演奏会 吹奏楽演奏会	24(日)	15:00	無料	小倉高等学校OB吹奏楽団 090(4701)3710【阿萬】
	第29回高校演劇共演祭 演劇(小倉高校・ひびき高校・西南女学院高校)	26(火)	15:00	無料	西南女学院高校演劇部 093(583)5800【村瀬】

小倉北 北九州市立文学館 etc.

所小倉北区城内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園(市立文学館前)」徒歩1分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	天災と文学~3.11後の文学と九州の災害~ 震災に関する文学作品の紹介と、市の被災地支援に関するパネル展示	1(金)~31(日)		無料 ※常設展示観覧は別途料金が必要	北九州市立文学館 093(571)1505
	パネル展 映画の街・北九州—北九州フィルム・コミッションの活動と軌跡— 北九州ロケの映画とその誘致・支援活動を紹介するパネル展	3/1(金)~5/6(月)休		無料 ※常設展示観覧は別途料金が必要	
	<短歌+映像>北九州近代の記憶~炭鉱・製鉄・鉄道~ 北九州の近代史と短歌作品をつなぐ文学講座、朗読会	17(日)	14:00	資料代 ¥1000	

小倉北 北九州市立松本清張記念館

所小倉北区城内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画年末

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	松本清張記念館開館20周年記念特別企画展 「松本清張『砂の器』展」	12/18(火)~3/31(日)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中学生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋

所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉館
 画「小倉駅」徒歩7分 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階大画廊	幸せに気づける心—いちかわたけしの世界展	2/27(水)~3/5(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	油絵・ガラス絵・ミクストメディア 金森宰司 作品展	6(水)~12(火)	無料	
	茶の湯道具名品展	13(水)~19(火)	無料	
	ピカソ・マティス・ユトリロ版画展	20(水)~26(火)	無料	
新館7階小画廊	小石原焼 太田哲三窯 仕事展	3/27(水)~4/2(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	伯耆葉子 作品展 <併催>茶道具展	2/27(水)~3/5(火)	無料	
	~西洋の美~ ヨーロッパアンティーク展	6(水)~12(火)	無料	
	現代作家写実絵画展	13(水)~19(火)	無料	
	現代人気作家による魅惑のガラス絵展	20(水)~26(火)	無料	
	太田潤 手吹き硝子 仕事展	3/27(水)~4/2(火)	無料	

小倉北 小倉城 etc.

所小倉北区城内2-1 画093(561)1210 画9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画2019年3月末まで休館中

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
前小天守 小倉城開城	第15回 小倉城桜まつり 小倉城リニューアルオープンに合わせてステージイベントなど、お楽しみ満載	30(土) 31(日)	10:00	無料	小倉城 093(561)1210

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
 画(モノレール)「北方駅」徒歩12分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	吉村流 雄輝彌会 舞初め	10(日)	13:00	無料	吉村流 雄輝彌会 090(6899)7075【吉村】
	第42回 毎日吟士権大会北九州予選	17(日)	10:00	無料	毎日新聞社 093(541)8271【城井】
コトナ	ひとみの会 写真展示	1(金)~8(金)	9:00~17:00	無料 ※1金は15:00から、8金は13:00まで	ひとみの会 090(4486)7657【大神】

小倉南 **平尾台自然の郷** etc. 所小倉南区平尾台1-1-1 画093(452)2715 画9:00~17:00(3月~11月) 画「小倉南IC」約20分 画「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 画「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 画「火曜日(祝日の場合は翌日休園)、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
しいたけほだ木作り体験 原木にドリルで穴をあけ、しいたけの種駒を打ち込みます	9(土)	10:00~11:30 14:00~15:30	一組 ¥1500 ※各回定員10組(3年生以下は保護者同伴) ※要事前申込、電話受付中	平尾台自然の郷 093(452)2715
平尾台ボトムハントウォーキング ガイドと歩く春の平尾台「巨大なドリーネの中を歩こう」	30(土)	9:30~15:30	¥200 ※定員30名(小学生以下は保護者同伴) ※要事前申込、3日から電話受付開始	

若松 **若松市民会館** 所若松区本町3-13-1 画093(771)8131 画9:00~22:00 画「若松駅」徒歩1分 画「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 画「年末年始」画「110台(共用)」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第21回北九州市立若松中学校吹奏楽部定期演奏会	24(日)	14:00	無料	北九州市立若松中学校 093(751)2030
	第1回北九州市立洞北中学校定期演奏会	28(木)	18:00	無料	北九州市立洞北中学校 093(741)1234

若松 **現代美術センター CCA北九州** 所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 画093(695)3691 画10:00~17:00(展覧会開催時のみ) 画市営バス「学研都市ひびきの」徒歩3分 画「年末年始」

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ジョン・ナイト展 初期の作品「Levels」を参照した新作 ※3/16(土)クローズングレセプション14:00~17:00(無料)	2/12(火)~3/16(土)	(日曜休館)	無料 ※土曜日は12:00から	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691
CCAフェローシップ・プログラム展 フェローシップ・プログラム受講者による修了展	23(土)~29(金)		無料	

八幡東 **北九州イノベーションギャラリー**(産業技術保存継承センター) 所八幡東区東田2-2-11 画093(663)5411 画平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで) 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」画「大型30台、普通300台(有料)」

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	冬企画展(作画コラボ)「長崎街道(シュガーロード)と北九州の路地裏」 長崎街道の宿場の風景画と路地裏の童画を展示。シュガーロードの銘菓も紹介	2/9(土)~4/7(日)		無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 **北九州市立旧百三十銀行ギャラリー** 所八幡東区西本町1-20-2 画093(661)9130 画10:00~18:00 画「八幡駅」徒歩5分 画「年末年始」

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
土井愛子退職記念書展 主催 土井愛子	28(木)~31(日)	10:00~18:00	無料 ※28(木)は13:00から、31(日)は16:00まで	090(7444)3865【土井】

八幡東 **北九州市立いのちのたび博物館**(自然史・歴史博物館) etc. 所八幡東区東田2-4-1 画093(681)1011 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分 画「年末年始、6月下旬(約1週間)」画「大型30台、普通300台(有料)」

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
歴史ぽけっと企画展「変わるわたしたちのくらし」 資料や写真を通して人々のくらしや道具の変遷などを紹介する	開催中~3/24(日)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高校生 ¥300 小中学生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
企画展「小倉織~受け継ぎ 伝えたい 郷土の織物~」 明治から昭和初期の資料をもとに小倉織伝承会が復元した反物・袴を展示	開催中~3/24(日)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高校生 ¥300 小中学生 ¥200	
春の特別展「獣は毛もの~ふわふわ、ごわごわ、すべすべ、ちくちく~」 哺乳類がもつ特徴の一つ「毛」について、そのいろいろと役割を紹介します	3/16(土)~5/12(日)		大人 ¥500 高校生 ¥300 小中学生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	
春の特別展関連イベント「ナイトミュージアム」 照明を落とした夜の博物館を探索しよう!	23(土)	18:00	大人 ¥600 高校生 ¥400 小中学生 ¥300 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※セブンチケットのみ(定員500名)	
春の特別展関連イベント「ライオン家族に仲間入り！」 ライオンの剥製に座って記念撮影しよう!	30(土)	展示場で随時実施	要特別展入場料 ※対象:小学生以下 ※乗らずに撮影は常時可能	
春の特別展関連イベント「毛を近くで見ると…？」 デジタル顕微鏡で剥製標本の毛を観察しよう!	31(日)	11:00/11:30 14:00/14:30	要特別展入場料 ※各回定員10名(当日先着)	
歴史講演会「遠賀堀川を再評価する」 講師:水巻町教育委員会 大坪 剛氏	9(土)	13:30	資料代 ¥500 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※当日先着200名	

八幡東 **北九州市立児童文化科学館** etc. 所八幡東区桃園3-1-5 画093(671)4566 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 画「市立児童文化科学館前」徒歩5分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
プラネタリウム	特別番組 星空とともに 仙台市天文台が制作した番組を放映します	10(日)	15:30~16:45	大人 ¥100 中学生 ¥70 小学生 ¥50	児童文化科学館 093(671)4566
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月やすばるなどの星空を望遠鏡で観察します	16(土)	19:00~20:30	大人 ¥100 中学生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、2土から電話受付開始	

八幡西 **北九州市立子どもの館** etc. 所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画093(642)5555 画10:00~19:00 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 画「3/6、20」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
イベント	山田おじさんの絵本ミュージカル 大型絵本をギターでメロディーに合わせて歌います	24(日)	13:00 15:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 **北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館** 所八幡西区木屋瀬3-16-26 画093(619)1149 画9:00~17:30(入館は17:00まで) 画「筑前植木駅」徒歩15分 画(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分 画九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	長崎街道ひなまつり 木屋瀬宿~立場茶屋銀杏屋 ひな飾りやさげまの展示、イベントを周辺5施設で行います	2/9(土)~3/31(日)	(期間・時間は施設によって異なる)	記念館入館料 大人 ¥200 高校生 ¥100 小中学生 ¥50 ※他施設は無料	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 ㊟093(643)5111代 ㊟10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場
 ㊟「黒崎駅」隣接 ㊟不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階 ギャラリー	彫金展	2/26火~3/3日	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	趣器展感謝祭	5火~10日	無料	
	えもときよひこ 木版画の世界	12火~17日	無料	
	新居妙子 柿染染展	19火~24日	無料	
	中島光晴 書と柿染染め展	26火~31日	無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 ㊟093(621)4566 ㊟9:00~22:00
 ㊟「黒崎駅」徒歩10分 ㊟(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 ㊟「熊手四ツ角」徒歩1分
 ㊟北九州市都市高速「黒崎IC」5分 ㊟年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第33回チャリティ芸能まつり	3日	10:00	¥500	八幡西区婦人会連絡協議会 093(603)3544
	森麻季 音の美術館 ~イタリア美への旅路~ スクリーンに映し出される名画と珠玉の名曲	9土	15:00	一般 ¥4500 友の会 ¥4000 ペア ¥8000 高校生以下 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※託児サービスあり(要予約) ※全席指定	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	福岡県立八幡南高等学校吹奏楽部 第23回定期演奏会	16土	18:30	¥500	福岡県立八幡南高等学校 093(611)1881
	Pia-Con & PIARA ピアノコンクール九州Ⅲ地区大会	17日	13:00	無料	アートミュージック 0952(31)2273
	第34回福岡県立東筑高等学校吹奏楽部 定期演奏会	21(木祝)	18:00	¥500	福岡県立東筑高等学校吹奏楽部 093(691)0050
	第2回ひびしんまつり 春を舞う	24日	11:30	¥2000 ※対象:小学生以上	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	北九州市立槻田中学校吹奏楽部 第18回スプリングコンサート	27水	18:00	無料	北九州市立槻田中学校吹奏楽部 093(651)1921
	北九州市立木屋瀬中学校吹奏楽部 第12回定期演奏会	29金	18:00	無料	北九州市立木屋瀬中学校 093(617)1049
	映画「夜明け前~呉秀三と無名の精神障害者の100年」上映 障 同時開催 藤井克徳氏講演とシンポジウム「障害のある人が地域で暮らすためには」	30土	13:00	一般 ¥1000 障がい者(介助者1名を含む) ¥500 大学生 ¥500 ※高校生以下無料	きょうざれん福岡支部 090(9791)1426【山本】
	松坂奏輔ヴァイオリンリサイタル 身近なホールでクラシック ヴァイオリン&ピアノ 珠玉のデュオが紡ぐ名曲の魅力	2土	17:00	一般 ¥2000 友の会 ¥1800 高校生以下 ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥200増 ※託児サービスあり(要予約) ※全席自由	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
夢尺八 春のコンサート	3日	13:30	¥2000	夢尺八事務局 090(9401)3678【荒木】	
合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	5火	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566	
太田麗子ピアノ教室発表会	10日	13:20	無料	太田麗子ピアノ教室 093(372)5336	
北九州子ども劇場3月幼児例会 「ぼくはガリガリ」(人形劇団えりっこ)	11月	18:00	会費制 ※子ども劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834【猪瀬】	
第44回新きたきゅう音楽塾in黒崎 ~音楽を楽しみながら極める~ 「バリトンによるドイツ歌曲ざんまい」~ウィーンからの贈り物~ 松森光(バリトン)・松森詩乃(ピアノ)	19火	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566	
ル・シャン シャンソンコンサート	21(木祝)	14:00	無料	ル・シャン 090(8835)2521【永田】	
コンサート×おしばい「ベートーヴェン物語」	27水	10:30	¥3000	みむみむの森 070(5570)7294	
Homes Again ピアノ教室発表会	30土	13:00	無料	Homes Again ピアノ教室 090(4994)3744【本原】	

八幡西 八幡西生涯学習総合センター

所八幡西区黒崎3-15-3 ㊟093(641)9360 ㊟9:00~22:00
 ㊟「黒崎駅」徒歩1分 ㊟「黒崎IC」約6分 ㊟年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
音楽編	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	9土	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ㊟093(882)7777 ㊟9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 ㊟「美術館口」徒歩10分、「七条」[美術館口]より無料シャトルバス運行 ㊟210台
 ㊟月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示室	コレクション展Ⅲ 特集 浮世絵一色彩の変遷 障 墨一色の墨摺絵から多色摺の錦絵へ。鮮やかに変貌する色彩表現をたどる	2/9土~3/24日	一般 ¥150 高生 ¥100 小中生 ¥50 ※20名以上の団体料金 一般 ¥120 高生 ¥80 小中生 ¥40	北九州市立美術館 093(882)7777
ギャラリー	第70回 西日書展(少年部) 書	2/26火~3/3日	無料 ※3/3日は16:00まで	西日本書道院 093(381)2426【神(こう)】

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第31回 福岡教育大学書道科 全学年 書作展 書	12(火)~17(日)	10:00~19:00	無料 ※17日は17:00まで	福岡教育大学書道科 080(6264)5420【佐伯】
	展示室1	絵画クラブ「悠々」第18回作品展 洋画	2/25(月)~3/3(日)	10:00~17:30 ※2/25日は12:00から、3/3日は16:00まで	無料 ※2/25日は12:00から、3/3日は16:00まで
展示室2	第47回玄友会展 書	6(水)~10(日)	10:00~17:00	無料 ※10日は16:00まで	玄友会 093(881)8640【篠原】
	第11回絵画クラブカンヴァス作品展 洋画	18(月)~24(日)	9:00~17:00	無料 ※18日は12:00から、24日は15:00まで	絵画クラブカンヴァス 093(741)3680【宮田】
展示室2	「みんな晴れの日」展 描画・立体作品・絵本など	2(土)~3(日)	10:00~17:00	無料	カワイ絵画造形教室 090(7382)2796【松尾】
	「絵画BG」会 穴生学舎 洋画	4(月)~10(日)	10:00~17:00	無料 ※4月は12:00から、10日は16:00まで	絵画研究クラブ「絵画BG」穴生学舎 093(601)8743【指山】

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	パク・キュヒ ギターリサイタル  障 世界中を虜にする天使のトレモロ。アルハンブラの思い出、天使のワルツほか	3(日)	15:00	S席 ¥4500 A席 ¥3500 U25A席 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※U25A席 学生 問わず25歳以下、要証明 ※U25A席は券事務局長のみ取り扱い	北九州労音 093(571)0227
	人形浄瑠璃「文案」 太夫、三味線、人形が三位一体となった情感豊かな美しい世界をご堪能あれ	7(木)	【昼の部】 13:30 【夜の部】 18:00	一般 ¥3000 学生(小~大学生) ¥1500 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※昼の部・夜の部 総入れ替え制	北九州芸術劇場 093(562)2655
	第26回とばたチャリティー芸能フェスティバル	13(水)	10:30	¥500	戸畑区コミュニティ支援課 093(871)2335【高橋】
	北九州グランフィルハーモニー管弦楽団 第1回定期演奏会	15(金)	19:00	一般 ¥3000 学生 ¥2000 ※当日各¥500増	北九州グランフィルハーモニー管弦楽団事務局 090(8401)0220
	第15回戸畑区吹奏楽合同演奏会	17(日)	13:30	無料	北九州市立高等学校 093(881)5440【田中】
	2019年北九州シティオペラ・コンサート 春の宵… オペラに酔う	20(水)	18:30	一般 ¥3000 学生 ¥2000	北九州シティオペラ事務局 080(1765)3478
	戸畑高校吹奏楽部 定期演奏会	21(木祝)	17:00	¥500	福岡県立戸畑高校 093(871)0928
	第17回北九州市立板櫃中学校吹奏楽部 定期演奏会	24(日)	14:00	無料	北九州市立板櫃中学校 093(561)4993
	九州国際大学付属高等学校 第23回定期演奏会 マードックからの最後の手紙ほか。ポップスステージなど	30(土)	18:00	無料	九州国際大学付属高等学校吹奏楽部 093(671)8443
	ふるさと響演~北九州出身の現役音大生によるコンサート~ 東京藝術大学・武蔵野音楽大学・くらしき作陽大学	13(水)	19:00	¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	ふるさと響演実行委員会 090(8660)9309
中ホール	ピアノ発表会~スプリング・コンサート~	16(土)	14:00	無料 ※対象:4歳以上	090(5291)1013【菅】
	ハーモニー ピアノ発表会	17(日)	13:30	無料	ハーモニー 090(2394)8987【佐藤】
	2019年ヴァイオリン・チェロ演奏会	21(木祝)	13:30	無料	スズキ・メソッド北九州 090(6421)0792【小川】
	ピアノ発表会 ピアノ&バイオリン・フルート・チェロ	23(土)	14:00	無料	みちこピアノ教室 080(2691)7965
	ぽこあぽこピアノ・リコーダー教室発表会	24(日)	13:30	無料	ぽこあぽこピアノ・リコーダー教室 093(981)0082【三好】
	アンサンブルコンサート	29(金)	18:00	無料	篠崎ミュージックアカデミー北九州 093(921)0459【吉田】
	春のコンサート ピアノソロ、声楽、連弾の1年に一度の成果発表会です	30(土)	13:00	無料	九州ピアノ音楽研究会 093(881)0255【山廣】
交流サ ラザ ウェルカムコンサート 出演/山森仁美さん・田室信哉さん・松本優哉さんによるフルート演奏	14(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200	

ジャンルごとに色分けして表記しています

 演劇・舞踊

 音楽

 美術・展示

 etc. 映像・その他催し

※2月12日現在の情報です
 ※催しは内容など変更になる場合がございます

 障 障害者手帳減免があります



2019年
3月号表紙
菜園場察跡

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2019.3.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/ (公財) 北九州市芸術文化振興財団 文化情報課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1809002A号

情報コーナー

北九州グランフィルハーモニー管弦楽団 第1回定期演奏会

3月15日(金)午後6時30分開場、同7時開演。戸畑市民会館大ホール(戸畑区汐井町ウエルとばた内)。昨年誕生した北九州市を本拠地とする、初の常設プロオーケストラ。メンバーの多くが若手演奏家で構成され、「市民に愛され、日々成長するオーケストラ」へと研鑽を積み、指揮は水戸博之。ピアノは梅崎秀(北九州市出身)。曲目は、チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第一番」。ドボルザーク「交響曲第九番『新世界より』」。全席自由。入場料、一般300



『北九州グランフィルハーモニー管弦楽団 第1回定期演奏会』チラシ

0円、学生2000円。当日各500円増。

北九州グランフィルハーモニー管弦楽団事務局
090(8401)0220

2019年北九州シティオペラコンサート

「春の宵…オペラに酔う フィガロの物語〜珠玉のオペラ」

3月20日(水)午後6時開場、同6時30分開演。戸畑市民会館大ホール(戸畑区汐井町ウエル

とばた内)。出演は、ソプラノ久保かしづ、白川深雪ほか。メゾソプラノ江崎裕子。テノール森岡謙一、山口幸志。バリトン蓮井求道、党主税ほか。合唱は北九州シティオペラ合唱団。第1部はフィガロの物語。曲目は「セビリアの理髪師」、「フィガロの結婚」。第2部はベルデイとペリズモの世界。曲目は「カバレリア・ルスティカーナ」、「ドン・カルロ」、「リゴレット」、「仮面舞踏会」。ピアノの調べに乗せて繰り広げられるオペラの名場面を堪能できる。全席自由。入場料、一般3000円、学生2000円。

北九州シティオペラ事務局
080(1765)3478



『2019年北九州シティオペラコンサート「春の宵…オペラに酔うフィガロの物語〜珠玉のオペラ」』チラシ



小倉の地に腰を据え、ピアノを教え始めて20年。多くの方々に出会い、生徒たちからは、進学、結婚、出産など数々の喜びをいただきました。「えっ、それってドラマの脚本!?!」と思えるような事件に遭遇したことも。そんな中で、『親子とは』ということをいつも考えさせられます。子育てには母親の存在はとて大きなウエートを占めま

す。いつもいつも子どものそばにいたので、影響力は絶大です。20年間、私が接した範囲で感じたことですが、順調に進化していくお子さんのお母さまは、人前でわが子を「けなさない」(気がします)。一方、お母さま

子育て上手なお母さまの共通点

「この子は出来が悪い」、「うちの子はダメで」と謙遜でおっしゃると、実はとても優秀でポテンシャルの高いお子さんであっても、どうも最後の一押しが、あと一伸びがこない(気がします)。もちろん素質は十

分ですし、本人は努力をするし、一般的に見ればとても優秀なのですけどね。予想外の伸びを見せるお子さんのお母さまは、ただひたすらニコニコ見守っている。最高だと考える環境を準備し、あとは子どもに託す。レッスン中の態度や進み具合で、内心ではきつと心配もしていらいっしやるはずですが、肝が据わっている。今年も一人、5年がかりで見事な脱皮をしました。お母さまに感謝です。

分ですし、本人は努力をするし、一般的に見ればとても優秀なのですけどね。予想外の伸びを見せるお子さんのお母さまは、ただひたすらニコニコ見守っている。最高だと考える環境を準備し、あとは子どもに託す。レッスン中の態度や進み具合で、内心ではきつと心配もしていらいっしやるはずですが、肝が据わっている。今年も一人、5年がかりで見事な脱皮をしました。お母さまに感謝です。



『九州交響楽団 第66回北九州定期演奏会』チラシ

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

北九州市文化芸術メディアサイト CulCul・かるかる

ウェブで情報発信中!

スマホ・パソコンから

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>



●主なコンテンツ

- ・『CulCul・かるかる』最新号の記事
- ・イベント情報
- ・イベントカレンダー
- ・文化施設案内
- ・かるかるバックナンバー
- ・関連リンク ほか



埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室長

佐藤 浩司 Kouji Satou

小倉城炎上

皆さんご存じの小倉城天守閣は、今から180年ほど前の1837(天保8)年に、本丸御殿の塩切場(味噌造りを行う台所付近)が火元とみられる火事で焼失し、1959(昭和34)年にコンクリートで復元された、いわゆる「模擬天守」です。

当時復元にあたり、「観光客に訴えるため、三角形の飾り物の破風を取り付けた」と文献には記してあります。

つまり、実際の小倉城天守閣はいくつもの絵図に描かれているように、三角破風はなく、四角い箱を積み重ねたような「層塔型」と呼ばれる天守閣だったのです(図1)。

昨年の2月から3月にかけて、その天守閣のすぐ下の水堀(内々堀)の発掘調査と天守台石垣の3Dレーザー測量調査を

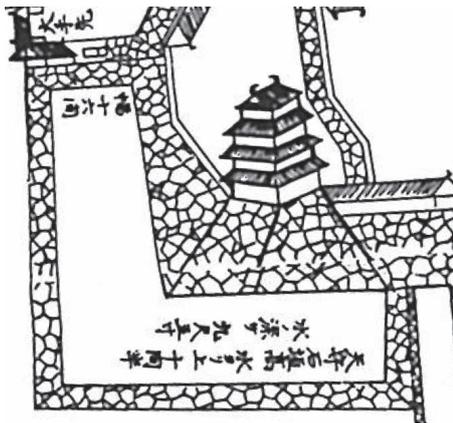


図1 小倉城天守閣は「層塔型」であった(幕末期の絵図から)



写真1 普段は見えない大きな石垣が現れた(白い部分)



写真2 焼け焦げた天守閣の柱材

行い、大きな成果が得られました。

なにしろ調査のためにお堀の水を抜くのは初めてとあって事前準備が大変で、堀に住む魚たちの引越いや、クレーンによる重機吊りおろし作業、堀底のヘドロ除去、湧き出る水との戦い、調査中の安全確保など、関係部署には大変お世話をかけました。

しかしおかげさまで、天守台石垣の精密な立面図、断面図が出来上がり、小倉城が創建当時から強固な天守閣を造るために、さまざまな工夫をこらして築かれていたことが分かったのです。一つは岩盤を掘り下げてそこに根石を直接据えて石垣を積み上げていたこと、次に下へ行くほど大きな石を使い、中には2メートルを越える自然石を野面積

みしていること(写真1)、さらに石と石の隙間にはいいねいに間詰石を噛ませていること、また石垣の高所部では、ダムの建設にみられるように、内部からの土圧、水圧を和らげるため、わざと湾曲させて石垣を築く「輪取り」という技術が用いられていることなど、小倉城天守閣築造に込められた小倉藩主の思いまで感じられました。

しかし、今回の調査で最大の発見は、堀の中から焼け焦げた建物部材が多数出土したことです(写真2)。これはまさしく180年前に焼け落ちた天守閣の一部で、長さ30センチメートルを越える鉄釘(和釘)が打ち付けられている柱材や、四角い横木でつながれたような板材もあり、燃えさかる炎で堀に崩れ落ちたあとと火が消えたような木

材も確認できたのです。

同時に、粉々に割れた大量の瓦とともに、小倉藩主小笠原家の家紋である三階菱を配した軒丸瓦や軒平瓦もみつかったっており、火災の激しさを物語っているかのようです。さらには、その前の藩主細川家の九曜文鬼瓦や豊臣家の家紋である桐文を貼り付けた鬼瓦の破片も出土しました。小倉城天守閣はこの火事のあと、再建されずに長州戦争を経て明治時代を迎えることになるのですが、焼け崩れる天守閣を見た小倉城下の人々は、その時何を思ったのでしょうか。

(埋蔵文化財の展示案内)

- ・北九州市立埋蔵文化財センター(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941) 北九州市を掘る(91)埋蔵文化財速報展『焼け落ちた天守閣-小倉城天守台石垣と内堀の発掘調査から-』小倉城天守台石垣の測量調査と内堀の発掘で出土した瓦や陶磁器、また焼け焦げた建築材など、遺物や写真パネル計60点を展示・常設展もあり【入館料】無料 【開催期間】4月21日(日)まで【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) ※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)休館
- ・黒崎歴史ふれあい館(八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F) 常設展開催中/『城下町から宿場町へ~出土品が語る黒崎の歴史と文化~』『シュガーロード・発掘物語』【入館料】無料【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) ※年中無休



『小麦畑の三等星』

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

柴田沙良 Sara Shibata

画業40周年記念

萩岩睦美の世界展

北九州市漫画ミュージアムでは3月2日から北九州ゆかりの少女漫画家・萩岩睦美の画業40周年を記念した展覧会を開催します。現在イラストレーターとしても活躍し、北九州市の人権の約束運動マスコットキャラクター「モモマルくん」の生みの親でもある萩岩の、40年の歩みをご紹介します。

まで多彩な作品が発表され、元気で勢いのある素晴らしい展覧会でした。

萩岩の初期作品の一つ『小麦畑の三等星』の連載は大分県立芸術文化短期大学デザイン科に在籍しているときに始まり、その後の『銀曜日のおとぎばなし』は長く読者に愛される作品になりました。人物のみならず野の草花や動物も巧みに描けるのは、描くことにとことん向き合ったこの頃の体験が生かされているのかもしれない。『銀曜日のおとぎばなし』はキャラクターのかわいらしさも相まって、今なおファンの間では人気不衰えず、平凡社から近年愛蔵版も出版されています。

『りぼん』連載時代からしばらく後、大人の女性の漫画誌に軸足を移してからは『がんこちゃん』シリーズや『天然家族』



『銀曜日のおとぎばなし』



『魔法の砂糖菓子』

萩岩自身が撮影した作画映像も見どころの一つです。現在萩岩がどのようにイラストを描いているか、丁寧に緻密な作画工程を見ることが出来ます。原稿

などを発表。漫画と並行して電話会社の広告や子ども向けの作品も手掛け、福岡県図書館・歴史資料館（福岡県田川郡）のキャラクターデザインも行うなど幅広く活動しています。

今回の展示では萩岩が自ら選んだ作品を中心に、貴重なカラーとモノクロ原稿を、一堂に展示します。これまで特にカラー原稿はほとんど紹介されてきませんでした。画業が40年を迎えるのを機にご紹介する運びになりました。なお、北九州市人権文化推進課による人権啓発アニメーション「モモマルくん」と考えよう！差別における7つの立場って？」は、平成30年度人権啓発資料法務大臣表彰の優秀賞を受賞しました。展示ではかわいらしくも真剣に啓発活動に従事する「モモマルくん」のイラストも紹介します。



『がんこちゃん』

とともに、表現者としての萩岩睦美の世界にひたっていただければと思います。

Information 画業40周年記念 萩岩睦美の世界展

- 【開催期間】3月2日(土)～4月7日(日)
- 【会場】北九州市漫画ミュージアム企画展示室(あるあるCity5F)
- 【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
- 【休館日】毎週火曜日
- ※春休み期間の3月26日(火)、4月2日(火)は開館
- 【入館料】一般700(560)円 中学生300(240)円
小学生150(120)円
- セット券 一般900(720)円 中学生400(320)円
小学生200(160)円
- ※()内は30名以上の団体の1名あたりの料金
- ※小学生未満無料
- 【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

©萩岩睦美



『遠くの村から来たリリヤ』



『くりちゃんのふしぎながつき』

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

丸山千春 Chiharu Maruyama

北九州市立美術館 美術鑑賞事業報告

「ミュージアム・ツアー」



外の作品を探しに行く様子

リニューアルして2年目の北九州市立美術館では、新たな教育普及活動の取り組みとして、市内小学校3年生を対象とした美術鑑賞事業「ミュージアム・ツアー」を実施し、今年度は7730人の児童が美術館にやって来ました。この事業は作品の鑑賞をはじめとして、建物の見学、市内眺望の三つの体験を通して、より美術館に親しんでもらうことを目的としています。



作品を見て思ったことをグループの友人に話す様子

ような、思考を深める質問や、感想を引き出すための声掛けを行い、サポートします。このツアーでは作品について解説し、教養を高めるのではなく、「対話」を用いて自ら発見し想像を広げることを目指しました。

建物の見学では、美術館の建物の形や空間を感じてもらいます。当館は建築家・磯崎新による設計で、2本の筒が前方に大きく突き出ている外観や正方形を組み合わせたデザイン、白い大理石に包まれたエントランスホールが特徴です。子どもたちに美術館の印象について聞くと、「この美術館は白くて特別な場所」「建物も作品だね」などと答え、色や形から建物にも関心を示していました。



美術館から見える景色

屋外に出ると、目に飛び込んでくるのは戸畑や若松の街並み、海に浮かぶ島々。丘陵の上に建設された当館は、北九州市のほぼ中央に位置し、街を一望することが出来ます。市内のどこにも美術館があるのか、また、北九州にはどんなものがあるのかを、眺望を味わいながら知っていきます。

子どもたちからは、「ガイドさんと一緒に美術館を回れてよかった」「作品について考えたり、お話ししたりすることがおもしろかった」「今度は家族と行きたい」などの感想が送られてきました。多くの参加者にミュージアム・ツアーを楽しんでもらえたようです。

Information

コレクション展Ⅲ

特集1 浮世絵—色彩の変遷

特集2 フランスに渡った画家たち—田淵安一を中心に

【会場】北九州市立美術館本館

【会期】2月9日(土)～3月24日(日)

【開館時間】午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

【休館日】毎週月曜日

※月曜日が祝日・振替休日の場合は開館し、翌火曜日が休館

【観覧料】一般150(120)円 高大生100(80)円 小中生50(40)円

※()内は20名以上の団体料金

なお障害者手帳、年長者施設利用証(北九州市交付のもの)を提示の方は無料

【お問合せ】093(882)7777



真剣に鑑賞する子どもたち



— 昨年の展示の様子



天災と文学——3・11後の文学と九州の災害

（全国文学館協議会共同展示）「3・11 文学館からのメッセージ」

文学館では3月1日から31日まで、展覧会「天災と文学——3・11後の文学と九州の災害」を開催します。この展覧会は、震災の記憶を風化させないことを目的として、全国文学館協議会に加盟している有志の参加館が「天災地変と文学」をテーマに一斉開催しているものです。2012年度に始まり、開催7回目となる今年は、全国から28館が参加します。

文学館では3月1日から31日まで、展覧会「天災と文学——3・11後の文学と九州の災害」を開催します。この展覧会は、震災の記憶を風化させないことを目的として、全国文学館協議会に加盟している有志の参加館が「天災地変と文学」をテーマに一斉開催しているものです。2012年度に始まり、開催7回目となる今年は、全国から28館が参加します。

文学館では3月1日から31日まで、展覧会「天災と文学——3・11後の文学と九州の災害」を開催します。この展覧会は、震災の記憶を風化させないことを目的として、全国文学館協議会に加盟している有志の参加館が「天災地変と文学」をテーマに一斉開催しているものです。2012年度に始まり、開催7回目となる今年は、全国から28館が参加します。

2011年3月11日に東北地方で起こった東日本大震災は、津波、そして原発事故を引き起こし、未曾有の被害をもたらしました。テレビで繰り返し流れた津波の映像は、今も私たちの脳裏に焼き付いています。あの日から8年が経とうとしていま

すが、未だ復興が完了したとは言えない状況です。あの日、東北で起こった圧倒的な破壊は、それ以前と以後で私たちの世界観を一変させました。それから今日まで多くの作家が、変わってしまった世界のなかで苦しみながら言葉を紡ぎ、小説や詩、俳句、短歌、川柳、またノンフィクション、評論などの文学のジャンルから、震災をテーマにした作品を多く生み出しています。本展ではそのような「震災後文学」を紹介しますが、ここでは北九州ゆかりの作家が書いた作品をご案内します。

他にゆかりの作家が震災を描いた主な作品には、下関市出身で一時期門司に住んだ田中慎弥『田中慎弥の掌劇場』（毎日新聞社 2012年4月）収録の短編「扉の向うの革命」「怪物」「最後の蛇」「感謝」、小倉北区生まれの山崎ナオコ『屋田とハッコウ』（講談社 2013年9月）、八幡西区で育った平野啓一郎『マチネの終わりに』（毎日新聞出版 2016年4月）、八幡生まれで門司に育った高橋睦郎『詩心二千年スサノヲから3・11へ』（岩波書店 2011年3月）『句集十年』（KADOKAWA 2016年9月）、八幡西区出身のまはら三桃『青がやってきた』（偕成社 2017年10月）などがあります。

八幡生まれの芥川賞作家・村田喜代子は小説『光線』（文藝春秋 2012年7月）を刊行しています。震災直後にガンを患い、放射線治療を行った経験から執筆された本書について、「ガンが消えた後の私が書くべきものは、原発と放射線治療という奇妙な取り合わせしかなかった。」（『光線』あとがき）と書いています。原発の被災による放射能汚染の恐怖と、ガン治療における放射線の恩恵。この状況が、『光線』という一箇の作品を生み出したのです。

門司生まれの写真家で小説・エッセーも手掛ける藤原新也は、震災発生の1週間後、被災地入りしました。その後、水俣病問題と向き合い続けた作家・詩人の石牟礼道子との対談で「ミナマタ」問題と「フクシマ」問題の共振を感じます。それが二人の共著『なみだふるはな』（河出書房新社 2012年3月）としてまとめられました。

Information

【開館時間】
午前9時30分～午後6時
(最終入館は午後5時30分まで)

【休館日】月曜日

【観覧料】無料

【お問合せ】北九州市立文学館
093(571)1505

本展で展示している書籍は閲覧いただけますので、作家たちがどのように震災に向き合い、書いたのか、ぜひ手に取ってお読みください。

また、九州でも多くの災害が起りました。16年4月の熊本地震、17年7月の九州北部豪雨そして18年7月には西日本豪雨の被害をうけました。これらの災害も、各地に甚大な被害をもたらし、日常を一変させてしまいました。展示室では、北九州市が支援を行った被災地のうち、岩手県釜石市や熊本県益城町、福岡県東峰村、広島県坂町の被災状況や復興状況などを写真パネルで展示します（協力：北九州市危機管理室）。

災害はいつ、どこで起こるのか予測できず、決して他人事ではありません。すぐ近くにある身近なこととして感じ、考える必要があると思います。本展示が、天災を「私たちの問題」として考えるきっかけになればと願っています。

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

ぶらり♪まちなか劇さんぽ 2019



「飛ぶ劇場」



「演劇関係いすと校舎」

写真はいずれも過去の上演作品より

平成30年度北九州芸術工業地帯関連企画『ぶらり♪まちなか劇さんぽ』が今年も開催される。「北九州劇団代表者会議」が北九州芸術劇場の協力の下行うこの小さな演劇フェスティバルは、カフェや飲食店、普段は劇場でないスペースでの公演に、散歩気分が気軽に立ち寄ってもらおう、というコンセプトを守りつつ、毎年、少しずつスタイルを変えて実施されてきた。

今年も、例年よりも大胆にプログラムを一新、3月23日・24日の2日間、「CAFÉ DE FAN FAN」【中屋JULF】「café Causa」の3会場ですべての公演を行う予定になっている。つまり、はしご観劇、推奨の企画なのである。

今年度の参加劇団と演目は次の通り。

- ▽飛ぶ劇場『先生のお葬式』（作・演出：泊篤志）
- ▽紫川天国一座『待合う室』（作・ハク／演出：ハル）
- ▽演劇作業室紅生姜『夢の住人』（山本周五郎作「土堤の冬」より脚色／演出：山口恭子）
- ▽ノハラstudio『夜の色は黒猫の黒』（作・演出：石原有美子）
- ▽劇団C4『この、ついのすみか』（作：守田慎之介（演劇関係いすと校舎）／演出：大福悟）
- ▽演劇関係いすと校舎『その壁の中』（作：大福悟（劇団C4）／演出：守田慎之介）

「飛ぶ劇場」の『先生のお葬式』は、2017年の「ぶらり♪まちなか劇さんぽ」で上演された作品。もともと他劇団に書き下ろしたものに加筆して、飛ぶ劇場版にしたものだが、巧みな物語運びに大いに客席が沸いていた記憶がある。「語り」や「朗読」の分野ではベテラン中のベテランの老舗劇団「演劇作業室紅生姜」がリーダーを務める山本周五郎作品も要注目だ。

また「劇団C4」と「演劇関係いすと校舎」は、座付き作家であり、演出家であるそれぞれの代表が、お互いの戯曲を演出し合うという「ぶらり♪」で見られない作品を披露してくれる。

この他に、昨年好評だった「市民参加リーディング」も行われる。渡辺明男（バカボンド座）が演出する『花嫁衣裳にハエ取り紙物語』。穴迫信一（ブルーエゴナク）演出の『川をわたる歌のうた』の2作品だ。

細かなチケット情報やタイムテーブルは「北九州劇団代表者会議」のホームページ（<http://ohnekoza.cattfood.jp/kgc/index.html>）から見られるブログとツイッターや本誌ホームページ（<http://www.kitakyushu-culcul.jp/>）で確認していただきたい。

実は、今年の「ぶらり♪」企

画にはお手本がある。宮崎県北諸県郡三股町で2012年から行われている「みまた演劇フェスティバル『まちドラ！』」である。

宮崎県都市を拠点にして全国的に意欲的な活動をしている「劇団こぶく劇場」の永山智行がフェスティバル・ディレクターを務めるこの演劇祭には、フェスティバル自体に、さまざまな演劇的な仕掛けが施されている。個人的に一番興味深いのは「ヨムドラ！」と銘打たれた企画だ。前年度の戯曲講座から数本をセレクトし（例年6作品程度）、「公募で集まった町民と、九州で活躍する演出家のチーム」「九州で活動している人気劇団・ユニット」が、リーディング作品として上演する。全部の作品を見ることができおすすめの「はしご」コースが複数用意されていて、俳優が務める「まちドラ！ツアーコンダクター」の案内で町なかを移動すると、上手に作品全部を見ることができるという趣向だ。

さて、北九州では、演劇と「街」とはどのように関わっているだろう。「ぶらり♪まちなか劇さんぽ」も今年で7年。これからも少しずつ進化していく予感がある。まずは、今年の商品たちに会いに「ぶらり♪」どうぞ。

Cul 特集Cul 71

北九州芸術劇場



2006年「時のなかの時ーとき」



2008年「降りくるものなかでーとばり」



2011年「二つの流れーから・み」



2013年「歴史いぜんの記憶ーうむすな」



2015年「海の賑(にぎ)わい 陸(オカ)の静寂ーめぐり」

4年ぶりの新作公演
世界初演の感動を再び

北九州芸術劇場では劇場開館より毎年、日本を代表する舞踏カンパニー「山海塾」の公演を重ねています。2005年度からは新作の共同プロデュースにも参画し、これまでに5作品を発表。北九州から世界へと、芸術性の高い作品を共に発信し続けています。

舞踏とは日本発祥のコンテンポラリーダンス、前衛舞踊であって創設された舞踏カンパニー山海塾は、その芸術的強度をいち早く世界に見出され、80年よりワールドツアーを開始。82年からは、コンテンポラリーダンスの殿堂と呼ばれるフランス・パリ市立劇場との共同制作をスタートさせました。厳しく作品

の質を問う同劇場が、これほどまでに長期にわたり創作を支援し続けているカンパニーはごく僅かであり、そのことは、ヨーロッパにおける山海塾の高い評価を示しています。現在は主にフランスと日本を拠点に、ヨーロッパはもとより北米・中南米・アジア・オセアニアなど世界48カ国で活躍、その洗練された表現と造形の美しさで、世界各国の観客を魅了し続けています。

国境を越えた人間の内的本質

人々は何故これほどまでに、山海塾の作品に魅了されるのでしょうか。そこには、作品に對峙する真摯なクリエーションが存在します。天児は一貫して舞踏を「重力との対話」と捉え、「誕生」や「死」といった普遍的な人間の内的本質に迫り続け

ています。自己の身体と向き合い、踏みしめる大地や周囲の空間との関係、時間の流れの中で生じる微細な変化に呼応し、イメージと身体を結びつけていく。舞踏手たちが描き出すイメージは、文化や社会的、政治的な差異を超えて、普遍的な「生」の輝きとして昇華され、人々の心に届くのもかもしれません。

新たな美術コンセプト

世界中から注目を集める待望の新作ワールドプレミア。今作では、これまでも『縄文頌』(1981年)、『そっと触れられた表面ーおもて』(91年)などの舞台美術として縁のある画家・中西夏之の「着陸と着水」シリーズに着想を得て、二重の舞台・二つの鏡・二つの弧から

成る「三つのダブル」の世界を構築していきます。舞踏との関わり深い中西ですが、85年には北九州市立美術館で大規模な作品展を実施しています。約35年の時を経て新たな形でこの地に赴くことも、一つの巡り合わせと言えるのかもしれませんが。北九州芸術劇場は、世界の中でも最も山海塾作品を美しい状態で鑑賞できる劇場とも言われています。間もなくお目見えする新作にはどのような美しい光景の数々が描かれ、そしてわれわれはそこにどんなイメージを見出すのか。記念すべき世界初演の瞬間に、どうぞお立ち会いください。

Information 山海塾「新作」世界初演

【日時】3月23日(土)午後6時、24日(日)午後2時
※24日のみ終演後トークあり ※開場は開演の30分前
【会場】北九州芸術劇場中劇場
【演出・振付・デザイン】天児牛大
【音楽】加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
【舞踏手】蟬丸、竹内晶、市原昭仁、松岡大、石井則仁、百木俊介、岩本大紀、高瀬誠
【料金】一般4500円、ユース2500円(24歳以下・要身分証提示)、高校生(的)チケット1500円(枚数限定・劇場窓口にて前売りのみ取り扱い・要学生証提示)
※全席指定 ※未就学児入場不可(託児あり)
【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655(午前10時～午後7時)

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

特集
北九州芸術劇場
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | ようこそ文学館へ
美術 | 美術館へ行こう！
漫画 | 漫画と北九州
埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ
音楽 | いろはにぴあの

2019
March

3

Vol.71



菜園場窯跡
県指定有形文化財
(小倉北区)〈画:西川幸夫〉